

議事録：近畿生物工学部会 Web 幹事会（2023 年 3 月）

日時：2023 年 03 月 18 日(土) 20:00～21:30

場所：Teams

参加者(敬称略)：河野、須永、伊東、木村、山口（書記）

1. 議題

- 1) 4 月 8 日：第一次合格者顔合わせ会(統括本部合同)について（最終確認）
- 2) 会議室の使用料の支払いについて
- 3) 近畿生物工学部会の口座開設について（印鑑の作成）
- 4) 2023 年 10 月：生物工学部会本部合同例会（近畿主導）について
- 5) 2023 年 7 月：講演会&座談会について
- 6) その他

2. 決定事項

2.1 4 月 8 日：第一次合格者顔合わせ会(生物工学部会本部合同)について（最終確認）

- ・ Teams の回線は、近畿本部会議室として一つの回線だけでつなぐ。（複数者が Teams にアクセスすることによるハウリングの発生を避けるため。）
- ・ 第一次新合格者として 5 名（東京会場：4 名、オンライン：1 名）が出席する予定。近畿会場から出席する新合格者はいない。

2.2 会議室の使用料の支払いについて

- ・ 以下の点について、近畿本部の経理担当に確認する。
 - － 会議室の使用料の支払い期日（近畿本部経理担当からの回答：3 月 31 日までに所定の口座に振り込む）
 - － 会議室の使用料の請求書が発行されるタイミング（近畿本部経理担当からの回答：会議室の使用料は年度末に一括請求される。）

2.3 近畿生物工学部会の口座開設について（印鑑の作成）

- ・ 4 月 1 日に「近畿本部生物工学部会幹事会の印」を作成し、4 月中旬頃に当部会の口座を開設する予定。
- ・ 口座開設に、現在の規約に部会長の署名を入れる必要がある。部会長の署名入りの規約を用意する。
- ・ ゆうちょ銀行の担当者に相談したところ、現時点では収支報告書がなくても人格なき社団で口座を開設することができる。
- ・ 人格なき社団で口座を開設した場合、代表者や会計担当が変更になったとしても、軽微な届出だけでよい。

2.4 2023年10月：生物工学部会本部合同例会（近畿主導）について

- ・当合同例会を行うために、生物工学部会本部の予算が使用できるのかを確認する。会議室の使用料の上限はいくらなのかも合わせて確認する。参加者として30名程度を想定しておく。また、外部講師の交通費も生物工学部会本部の予算を使用できるかも確認する。
- ・プログラムの内容に合わせて、例会の開催時間を設定する。
- ・外部講師には、部会長名で正式な依頼状を発行する。外部講師の交通費は実費精算する。外部講師の謝金の振り込み用紙のフォーマットを用意する。
- ・6月頃には、CPD行事の登録をする必要がある。それまでに講演のタイトルを決めておく。
- ・1つの演題の内容は「近畿本部生物工学部会の設立」についてである。当部会が設立されてから1年が経過するが、1年間を振り返ってどうであったのかも含めて講演する。今後、他で部会を立ち上げる際の参考になる。
- ・東京会場は設けず、生物工学部会本部の参加者はオンラインで参加する。
- ・オンライン懇親会(技術交換会)は行わず、現地参加者で懇親会を開催する。

2.5 2023年7月：講演会&座談会について

- ・7月開催予定の講演会&座談会の開催日時を2023年6月24日(土)、15時からとする。開催方法は、現地及びオンラインのハイブリッドとする。
- ・月刊きんきに活動予定を告知する。
- ・技術士の認知度を上げるために、技術士会の会員だけでなく、だれでも参加できるオープンな会にできる方が望ましい。オープンな会の運営を今後の検討課題とする。
- ・技術者倫理的な内容も今後の活動予定の候補として考えておく。

2.6 その他 第2次試験の受験対策について

- ・その他の議題として、第2次試験の受験対策が挙げられた。当部会としても第1次合格者との繋がりを作っておくことは大切である。近畿の会員に、第2次試験の相談窓口を設けたことを案内してもよい。

3. 会議資料

- ・生物工学部会近畿地区 Web 幹事会（ファイル名：20230318_Web 幹事会資料.pptx）

以上